

News Release

報道関係各位

2022年2月9日

株式会社バイキューブ

バイキューブ、広島県に「EventIn」を提供し、中山間地域の市町と 全国から参加する個人・企業が自由に交流する イベントをオンライン開催

～参加者同士のコミュニケーションが取りやすい環境で、満足度80%のイベントに貢献～

株式会社バイキューブ（本社：東京都港区、代表取締役社長：間下直晃、以下 バイキューブ）は、広島県中山間地域振興課にオンラインイベントプラットフォーム「EventIn」を提供し、中山間地域への企業進出及びUIターン促進の一環として広島県公式のヒト・地域・企業が繋がるコミュニティ「HIROSHIMA SATOYAMA WORK CO」のオンライン交流イベントを開催いただきました。広島に進出を考える企業と、広島と関わりを持ちたい個人、あるいは県内11の自治体とのマッチングがテーマのイベント（全3回）は、多数の方が参加されました。

広島県担当者は、「操作性も良く、全体プレゼンブースと個別ブースを自由に回遊できることなどから、参加者からの満足度の高いイベントとすることができました。本イベントはコミュニティ登録者同士のつながりづくりを目的に開催しましたが、『広島県の豊かな資源とIT技術の掛け合わせで何を生み出せるか』など、各ブースで活発な情報交換が行われていました。参加者は、約2時間強で、平均8ブースを訪問、様々な会話が繰り広げられたようです。各市町も効率的にPRができたことを喜んでいます。」と評価されています。



広島県中山間地域振興課では、県内にUIターンを希望する人材と、地方進出に関心の高いIT関連企業、県内の自治体をつなげるオンラインコミュニティ「HIROSHIMA SATOYAMA WORK CO」を2021年7月より開設されています。同コミュニティの登録者数は500名を超えており、様々な活動が生まれてい

ますが、より個人・企業・自治体のつながりを強化していくことを目的にオンラインで気軽に話せる交流イベントが企画・開催されました。

広島県では、オンラインイベントプラットフォーム「EventIn」の次のような点を評価されています。

- ・1つのプラットフォームで、自治体や企業からのセミナー配信だけでなく、参加者同士がコミュニケーションをしやすい個別ブースも設けられる
- ・参加者が自由にプラットフォーム内を回遊できる
- ・日本語対応で、UIもシンプルで直感的に使いやすい

バイキューブでは、今後もお客様のコミュニケーションDX実現に向けて、様々な映像コミュニケーションサービスを提供してまいります。

「HIROSHIMA SATOYAMA WORK CO」の特設サイトはこちらをご覧ください。

<https://co-hiroshima.jp/>

広島県での導入事例の詳細はこちらをご覧ください。

<https://jp.vcube.com/case/28701.html>

オンラインイベントプラットフォーム「EventIn」の詳細はこちらをご覧ください。

<https://jp.vcube.com/service/eventin>

【バイキューブとは <https://jp.vcube.com/>】

バイキューブは「Evenな社会の実現」というミッションを掲げ、「いつでも」「どこでも」コミュニケーションが取れる環境を整備することで、時間や距離の制約によって起こる様々な機会の不平等の解消に取り組んでいます。ビジュアルコミュニケーションによって、人と人が会うコミュニケーションの時間と距離を縮め、少子高齢化社会、長時間労働、教育や医療格差などの社会課題を解決し、すべての人が機会を平等に得られる社会の実現を目指します。

■報道関係のお問い合わせ先： 株式会社バイキューブ 社長室 広報担当

TEL：03-5475-7250 FAX：03-6866-5601 E-mail：release@pj.vcube.co.jp